

つながりの輪を広げ 支え合い・助け合うまち緑園

《 緑園地区が目指すまちの姿 》

地域福祉活動の充実を図り、誰もが健康で安全・安心して暮らせるまち！



◆安全で健やかに過ごせるまち
各自治会、民生、社協等各種団体が協働して
見守り活動支援・高齢者支援・健康づくり等の
諸問題に取り組む



つながり

◆地域・近隣で人・活動の
つながりのあるまち
子育てから高齢者まで地域交流でつながりを図る
ことで支えあい・助け合いができ、困りごとが解決
できるまちをめざす

◆地域活動へ参加が進むまち
研修会・ホームページや広報紙を
有効に活用し諸活動の情報共有を図り、参加の
きっかけを作り担い手を集める

◆第3期計画 平成28年～令和2年の振り返り

第3期福祉保健計画では、「人・和のあるまち緑園」をスローガンに活発な活動を展開し、各種団体と協働で大きな成果を上げることができた。又個別の活動は活発に行われたが、人や活動のつながりと担い手不足が第4期に向けた課題となった。

- ◆地域の交流は「ふれあい祭り」「ふれあいフェスティバル」「キッズフェスティバル」等子育てから高齢者まで参加で定着。
- ◆子育てから高齢者サロンや居場所は多く行われてきたが、団体間の連携と近場の開催要望があり今後継続課題となった。
- ◆健康づくりは関係部門の協力で「健康体操」「健康チェック」に多くの住民が参加した。拡大要望も多くさらに充実したい。
- ◆障がい者支援への取り組みも施設訪問やイベント支援が継続的に行われ、ボランティアの積極的協力で推進できた。
- ◆令和元年度後半から令和2年度は新型コロナ感染防止策に伴いほとんどの事業を中止する状況となった。

《第4期》 緑園地区

地域福祉保健計画 課題と施策

※詳細は第4期実行計画による
◎印 第4期新規テーマ

＜活動全般＞

- 広報活動の強化
広報委員会設置と開催
- ◎住民アンケートの実施
各種団体の担い手募集
趣味・特技で活躍の場提供
- 西小後利用福祉拠点活用
子育て・介護や福祉活動拠点

＜A: 地域交流事業推進＞

- ふれあいチャリティフェスティバル
- 室内ゲーム大会
- 福祉ふれあい祭り
- ◎趣味文化的事業の開催
- ◎開催時住民アンケート実施
と事業内容見直し

＜B: こどもと高齢者＞

- キッズフェスティバルの開催
- こども見守り活動支援
- ◎魅力ある居場所作りと
情報交換会の実施
- ◎子どもと高齢者事業の検討
- ◎子育て協議会の設置
キッズFのメンバー兼務
- ◎防犯:見守り会議の開催
年間2回程度開催

＜C: 健康づくりと予防＞

- 食事会の毎月1回開催
さくらカフェ緑園・一人暮らし
- 健康体操の充実
月間3回開催の継続
- 地区社協研修会での開催
健康づくり講座
- ◎ふれあい健康づくりの推進
健康づくり委員会の設置
ラジオ体操を近場の公園を
活用し自治会と連携実施

＜D: 支え合い・助け合い＞

- 災害時要援護者支援
自治会と協働で支援
- 地区社協の拠点づくり
常設の拠点設置
- 障がい者支援活動
- ◎助け合いグループ活動検討
- ◎福祉の窓口の見直し
- ◎施設訪問先の見直し
- ◎災害時のマニュアル作り